

6月が終わり7月に入り思うこと
～あの笑顔に会いたい～

早いもので2022年上半期もあっという間に終わってしまいました。そして、今年も一時帰国を見送ったのでガーナで過ごす3回目の過ごしやすい時期です。日本が猛暑酷暑と言われる7月8月、ガーナはもっとも過ごしやすい時期を迎えるのです。そうした過ごしやすい時期を迎え冒頭の上半期もあっという間に終わってしまったにつながるのです。6月はじめ、ガーナ国内でサル痘感染者が確認され、またコロナ感染者も増えてきて、アクラテマモーターウェイの修復工事が大渋滞を引き起こす要因もあり、初旬に学校に行っただけで活動を見送ってしまいました。見送っていた間は工作の準備や学校図書購入に行くなどして過ごしていました。そんな時に思い出すのは、子どもたちの屈託のない笑顔です。笑顔を出しながら、次回会う時の期待と授業に行けない会えなくて申し訳ないという気持ちが複雑に入り混じるのです。さて7月からは様子を見ながら学校に行きます。子どもたちの屈託ない輝きある笑顔の花を咲かせに。

國分敏子

ガーナ挨拶 No.48 01/07/2022



パラシュート作りは人気の授業 6月5年生の授業にて